

音楽はみんなのかけはし

梅の里さつまコンサート2003

11月9日、梅の里さつまコンサート2003が改善センターで開催されました。このコンサートは、宮之城吹奏楽団と薩摩中吹奏楽部が合同でおこなったもので、宮之城吹奏楽団は、全日本吹奏楽コンクールに3年連続で出場するなど輝かしい実績があります。事務局の知識洋子さんは「いつも週末に練習しています。今日は、一生懸命演奏しますのでお聴きください。」とあいさつしました。

最初に第1部として薩摩中吹奏楽部が「オーバーチュラ」など3曲を演奏。続いて宮之城吹奏楽団が「ハイデックスブルグ万歳」など5曲を演奏し、途中吹奏楽で使う楽器の紹介をおこないました。

また2部では、「Together」など3曲の合同演奏がおこなわれ、心地よい音の響きの数々に、訪れた大勢の観客からも盛んな拍手が起こっていました。



演奏する宮之城吹奏楽団

コスモス音楽会

11月19日、町内の小・中学校の児童生徒が合唱や合奏を発表するコスモス音楽会が町改善センターで開催されました。求名小四年生による「サウンド・オブ・ミュージック・メドレー」で幕を開けたこの音楽会は、その後各校の児童が次々と趣向をこらした服装やダンスを交え、一生懸命練習した成果を発表しました。薩摩中三年生は受験勉強の合間を縫いながら練習した「翼を広げて」「明日のために」を熱唱。その澄んだ歌声の合唱に会場全体がすっかり魅了され、観客から大きな拍手が起きました。また今回が、現団員で最後の演奏となった薩摩中吹奏楽部は、お気に入りの「タイタニックのテーマ」「そばかす」を演奏し有終の美を飾りました。最後は会場全員で「もみじ」を合唱し、楽しい音楽会となりました。



踊りを交えた斉唱
「元祖バナナの魂」(求名小)

びっぴ箱



【作文】

ぶたいにあがつて

求名小一年 森山りくさん
バナナのふくとおめんをつけておどったりうたったりしておもしろいでした。でも、こしとおしりをふるところが、はずかしかったです。おわたたとき、はく手を大きくしてくれたのが、うれしかったです。

ほかの学年のザ、ソーランというのが、かっこよかったです。

中学生の「そばかす」というきよくをきいているときに、あしをらんらんうごかししました。くみ子ちゃんとゆのかちゃんとこうさくくんとみのりちゃんとわたしでやりました。とてもたのしかったおんがくかいでした。

どくしようびん

求名小一年 あね川なおさん
としよしの本をかりたり、どくしようびんをかいいたりしました。六ねんせい、山口せい子ちゃんにかきました。

「ぐりとぐらのおきやくさま」のことを、かきました。わたしのともだちだからです。

いぬやしやごっこ

求名小一年 さえきやまと君
いぬやしやごっこをしました。あちから山でしました。あつしくんとしあずくんとはいちちゃんとひかるちゃんとしゅうくんとでしました。ぼくは、ようかいになりました。おもしろかったです。

ひるやすみじかん

求名小一年 ながえかほさん
ひるやすみに、なわとびをしました。このまえよりなかくとべました。ジャンプがすこしたかくなりました。手をまわすのが、すぐつかれました。でも、うれしいでした。こんどは九十九かいまでとびたいなあとおもいました。また、がんばろう。

レッドライス

求名小六年 熊田望美さん
今、私たちは総合的な学習の時間に「米作りのひみつ」というテーマで調べています。